

平成21年度事業の概要

平成21年度事業は、群馬県業務委託、平成21年度地球温暖化防止県民アクションプラン配布及び集計業務事業（1,250,184円）、環境省補助事業、地域センター普及啓発・広報事業（3,547,000円）、環境省委託業務として地球温暖化防止活動推進員研修及び温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業（10,500,000円）、有限責任中間法人太陽光発電協会と業務委託、住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金窓口等業務（8,789,101円）を行いました。

新規事業として有限責任中間法人太陽光発電協会と住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金窓口等業務を受託しましたので平成21年度の事業高は24,086,285円となり平成20年度事業14,765,149円を9,321,136円ほど上まわりました。

個々の事業としては、群馬県より受託した平成21年度地球温暖化防止県民アクションプラン配布及び集計業務は、県で実施する「ストップ温暖化！県民アクション」を県民へ普及する活動として56,430部配布しました。また、「ストップ温暖化！県民アクション」への参加者7,002人の取組結果を集計・分析、当選者の選出・エコグッズの送付を行い、報告書を作成し県へ実績を報告いたしました。

環境省補助事業の地域センター普及啓発・広報事業では、地球温暖化防止セミナーを3回開催し420名が参加しました。出前講座は34回開催し受講者は延べ1,396名でした。また、温暖化防止普及啓発資料（リーフレット）20,000部作成・配布、絵本2,000部・1,000部（2種類）を作成・配布、パネルの作成・貸出しを行いました。

環境省委託事業の地球温暖化防止活動推進員研修は、全体研修3回、地区研修10回を行いました。推進員研修への推進員等の参加者は延べ665名でした。

同じく環境省委託事業の温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業では、県内より、温暖化防止対策の取組として30件の応募があり、優秀賞11団体、特別賞3人を選定しました。

11月18日（水）に群馬県企業公社ビル多目的ホールにおいて「発表会&授賞式」が行われ、優秀賞11団体による発表を行い「南橘地区地域づくり推進協議会」【①南橘の自然を守ろう ②花・緑いっぱいの南橘地区に ③ごみ減量・リサイクルで環境にやさしい地球に】が群馬県代表として選出されました。2月13・14日に東京ニューピアホールで行われました全国大会に参加し優秀賞をいただきました。

平成21年度住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金における群馬県内受付業務は4月1日から3月31日の期間行い、申請書の受付約3,000件、実績報告書の受付約2,300件でした。

その他、桐生工学部主催のアースデイ in 桐生2009（4月25日）1000000人のキャンドルナイト in まえばし2009（6月21日）ぐんま環境&森林フェスティバル（10月25日）伊勢崎環境フェスティバル（10月25日）環境フォーラムぬまた（12月12・13日）に参加しました。

エコ DO!は延べ人数 161 名が参加しました。榛東村では村の事業として取組んでいただきました。

2、事業のまとめ

(1) 群馬県業務委託

平成 21 年度地球温暖化防止県民アクションプラン配布及び集計業務(1,250,184 円)

地球温暖化対策の推進を図るため、群馬県内から排出される地球温暖化の原因となる温室効果ガス(二酸化炭素)を削減し、県民等に対して地球温暖化対策を実施することを実践行動に移していただくため仕様書に基づき、県民アクションプランを実施しました。

実施期間は平成 21 年 8 月 10 日から平成 21 年 2 月 26 日までの任意の三日間としました。

総参加数は 7002 名で二酸化炭素削減量は 5,454.5 k g、一人当たり 1 日 0.54 k g の二酸化炭素の削減をしたこととなります。

団体取組は 4 団体で 5,842 人が参加し総参加者の 83%を占めています。昨年より 2 年連続の取組をしていただいた団体は、連合群馬と生活協同組合コープぐんま 2 団体でした。連合群馬は加盟している組織に働きかけていただき、2,409 名の参加があり全体の 34%の割合でした。生活協同組合、コープぐんまは組合員、職員へ参加呼びかけを行い 1,208 名で参加があり全体の 17%の割合でした。新たに取組をしていただいた団体は群馬県地域婦人団体連合会、伊勢崎くらしの会でした。群馬県地域婦人団体連合会では県内の支部ごとにまとめていただき、2,409 名の参加があり全体の 30%の割合でした。伊勢崎くらしの会は 119 名が参加し全体の 2%の割合でした。

同事業における NPO 法人ぐんま県民会議の取組み状況は、NPO 法人各事業において積極的に県民アクションの紹介と参加の呼び掛けを行いました。出前講座、地球温暖化防止活動推進員研修、温暖化防止セミナー、他 NPO 法人参加イベント(ぐんま環境&森林フェスティバル、前橋市リサイクルまつり、伊勢崎市環境フェスティバル、環境フォーラムぬまた)等ではこのテキストを使い県民行動として積極的に参加するよう呼び掛けました。

その結果、出前講座、NPO 法人ぐんま県民会議参加イベント等による直接のはがき回収は 329 枚あり、県民アクションへの一般の参加者数は 1160 人でしたので、NPO 法人ぐんま県民会議のはがき回収は、県全体の県民アクション一般参加者の 28.4%にあたります。

また、出前講座実施団体の「地域婦人団体連合会」、「コープぐんま」では団体で県民アクションに積極的に取組み、「地域婦人団体連合会」では 2106 名人が参加してくれました。コープぐんまでは 1208 名の参加があり、合計すると 3314 名の参加がありました。県民アクション取組み団体の参加総数は 5842 名ですから、参加団体の

56.7%にあたります。

全体で今年度県民アクションの参加者総数 7002 人であるから、NPO 法人ぐんま県民会議関連の県民アクション参加者総数は 3643 人になり、群馬県全体の県民アクション参加者割合で 52%になりました。

また、今回県民アクション参加者 1 日の CO₂ 削減の平均が 540 g でした。3 日間の取組で、3 日間一人当たり約 1,620 g の CO₂ を削減したことになります。これを当 NPO 法人関連の県民アクション参加者総数で計算すると

$3643 \text{ (人)} \times 1,620 \text{ g} = 5,901,660 \text{ g}$ で年間 5,901,7kg の CO₂ の削減が出来たことになります。

県民へのワークブックの配布部数は 56,430 部になりました。また、当選者を選出（充電式電池セット 30 名、延長コード 60 名、電球型蛍光灯 580 名）し、賞品を発送しました。